

皆さん、高校生活を送るなかで、ほんのちよつとした行き違い等で、友人やクラスの仲間と理解しあうことが難しいと感じたり、困難な場面にぶつかつたりした経験はないですか。そこで私から皆さんに、友人やクラスの仲間と様々な場面で協力し、活気ある学校生活を送るうえで大切なことについて述べさせていただきます。それは、「利他の心」という考え方です。

「利他」という言葉を知っていますか。あまり聞きなれない言葉だと思います。「利他」の反対の意味を表す「利己」という言葉があります。「利己」を使った「利己主義」という言葉は聞いたことがあるのではないでしょうか。他の人のことは考慮に入れず、自分の利益や自分の立場だけを優先するという考え方です。「自己」に対して「利他」とは、自分のことよりも他人の幸福を願い、他人に利益となるように図



高知県立城山高等学校
教頭 山中 史裕

利他之心



第149号

城山高校便り
編集委員会

〒781-5310
香南市赤岡町1612番地
高知県立城山高等学校
TEL 0887-55-2126
FAX 0887-55-0170

「人類や社会の進歩発展に貢献する」という一節を入れ確立し、「世のため人のために自身の力を使う」ということを実践したことで、多くの社員の共感を得ることができ、一層仕事に励んでくれるようになり、社員の総力を結集することができたそうです。

「利他の心」という考え方とは、皆さんが高校生活の様々な場面で困難にぶつかつたとき、役立つ考え方だと思います。例えば、行事でクラスの仲間と意見が合わず準備が順調に進まなかつた経験があるのではないでしょうか。自分自身は、周りの人と協力し成功させたいという思いはあるものの、意見の食い違いやいいものにしたいという気持ちが強すぎて空回りするなど、うまくいかなかつたという思いをしたことがあります。そのような時に、「利他の心」を思い出し、自分のことばかりではなく、周りの人のプラスになる行動をとつてみてはどうでしょうか。そういう行動をとることができるようになれば、これまでとは違つた関わりが生まれてくると思います。そういう関係ができるくると、今まで個人だけは解決できなかつた問題でも、仲間と一緒に取り組むことで解決できるようになるかもしれません。皆さんのが「利他の心」を大切にすることで、クラス全体が優しい気持ちがあふれた穏やかな雰囲気となり、そして学校全体が穏やかで活気のあるものになることを期待します。

【参考】

立命館大学稲盛経営哲学研究センター
開設記念講演会講話録『なぜ経営に「利己」に対しても「利他」とは、自分のことよりも他人の幸福を願い、他人に利益となるように図

（2015年6月25日）

第64回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会 愛媛大会

総務部長 小原 亜紀

7月26日(火)に愛媛県民文化会館で標記の大会が開催されました。

4校の高校生による「愛媛県内の高校魅力化の取り組み」の発表や、他県の学校の地域と連携したPTA活動が報告されました。日本サッカー協会副会長の岡田武史氏の講演では、正解が分からぬ時代を生き抜くためには自分で考え行動し、自立することが大切であり、そのためには、知識よりも経験値が必要である、また、人物の豊かさより心の豊かさを大切にし、次世代の社会に繋いでいくことが重要であると仰っていました。コロナ禍で数々の大会が中止になる中、やつと参加できた県外大会。非常に勉強になる有意な研修となりました。



シェイクアウト訓練：9月1日(木)
防災避難訓練 第2回：9月7日(水)

県内で一斉に実施するシェイクアウト訓練に参加し、指定された時刻に「姿勢を低く、頭を守り、動かない」という3ステップの安全を確保する行動をとるという訓練を行いました。
また別日には、第2回防災避難訓練を行い、①内閣府が作成した

②南海トラフ巨大地震対策編の動画鑑賞
③市町村のハザードマップで自宅付近の被害想定の確認

についての標語を考え、自己啓発や防災意識の向上を図りました。

今後も、避難訓練で命を守る行動に加え、様々な視点からの防災避難訓練を実施していきたいと思います。



消費生活講座：10月29日(土)
高知県立消費生活センタから松崎周先生をお招きし、「18歳成年年齢引き下げと消費生活問題」～持続可能な社会と私たち～というテーマで講演を行いました。



商品を購入するよう意識するというSDGsが目指している社会と関連付けながらお話をいただき、生徒たちも消費者問題を考えるよい機会となりました。

保健講話

8月31日(水)LHは、高知県看護協会助産師職能委員会所属の山口果奈さんを講師に迎え、「自分たちの体と心、そして命の大切さを知ろう」というテーマでオンラインによる保健講話を行いました。
助産師の仕事についてのお話も交えながら、2次性徴や体の仕組み、妊娠と出産、性感染症の予防のほか、自他を尊重できる人間関係について考える機会となりました。心配なことや困っていることは、周りの大人に相談する。また、相談できるところがあるというお話を聞いています。

生徒会役員紹介

9月21日(水)後期生徒会選挙が行われ、生徒会役員が決定されました。

生徒会より

前期生徒会より引き継ぎ、文化祭を無事に終えることが出来ました。



	交通安全部長	人権・環境部長	体育部長	文化・図書部長	書記・会計	副会長	副会長	会長
北	野村	久川	篠崎	戸田	矢野	有澤	島崎	隆征
海成	祐太	悠亜	漣	雄大	竜平	拓海		
2 C	1 A	1 A	1 A	1 A	2 C	2 C	2 C	

[池清掃]

8月2日(火)

生徒会執行部の生徒を中心に教員、ボランティアの生徒が参加して、恒例の中庭の池の清掃が行われました。今年は熱中症警戒アラートにより、活動時間は30分という短い中で、苔や汚れなどの強敵たちと対峙しなければなりませんが、生徒たちのブラッシングと高圧洗浄機の大活躍で無事に終えることができました。また、今年度からは池の中に金魚たちを飼育しております。是非、本校に来られた際には来てください。



[あかしろ農園の芋ほり]

12月6日(火)

寒い風が吹きすさぶ中、赤岡中学校と本校の生徒たちによる待ちに待つ芋ほりの収穫作業がおこなわれました。

本年度は11月初旬に収穫でしたが、

雨天による延期や行事などが重なり、12月の芋ほりとなりました。

今年度の植えた芋の数は200本以上で、これまでにない芋を生徒たちは掘らなければならぬ中、生徒たちはスコップを手に土を掘り続けました。最初のうちは、芋を傷つけてしまうことや掘り続けても上手に芋が収穫できないことに焦りを覚えていましたが、仲間と協力して無事に収穫することができました。中には大きな芋を見て、驚く生徒や喜ぶ生徒の顔を見る能够な貴重な体験活動となりました。



【インターナシップ 1年次生対象】

11月8日(火)～10日(木)

3
日間

インターンシップ受入先
株式会社あさの
(株)精工
自衛隊
香南市消防本部
TOHOシネマズ高知
大三株式会社
タケナカダンボール
高知空港
フレッシュパワー香南店

本年度も昨年度に引き続き、地元の事業所からの協力を得て、1年次生20名の生徒が9の事業所に分かれて、貴重な体験をさせていただきました。3日間の活動を通して、働くことの大切さや意義がわかつたようです。また、インターンシップ前にはソーシャルスキルトレーニングにも取り組み、人との関わるためのスキル等をしっかりと身につけることができました。これからも自らの将来に目を向け、自分自身の進路選択について真剣に考えてくれることを願っています。

受け入れ先の皆様ありがとうございました。



【修学旅行
2年次生】

11月9日(水)～11日(金)
3日間

2年ぶりにコロナ禍により延期や中止になっていた修学旅行が期間は一日縮小されましたが、予定通り行うことができました。



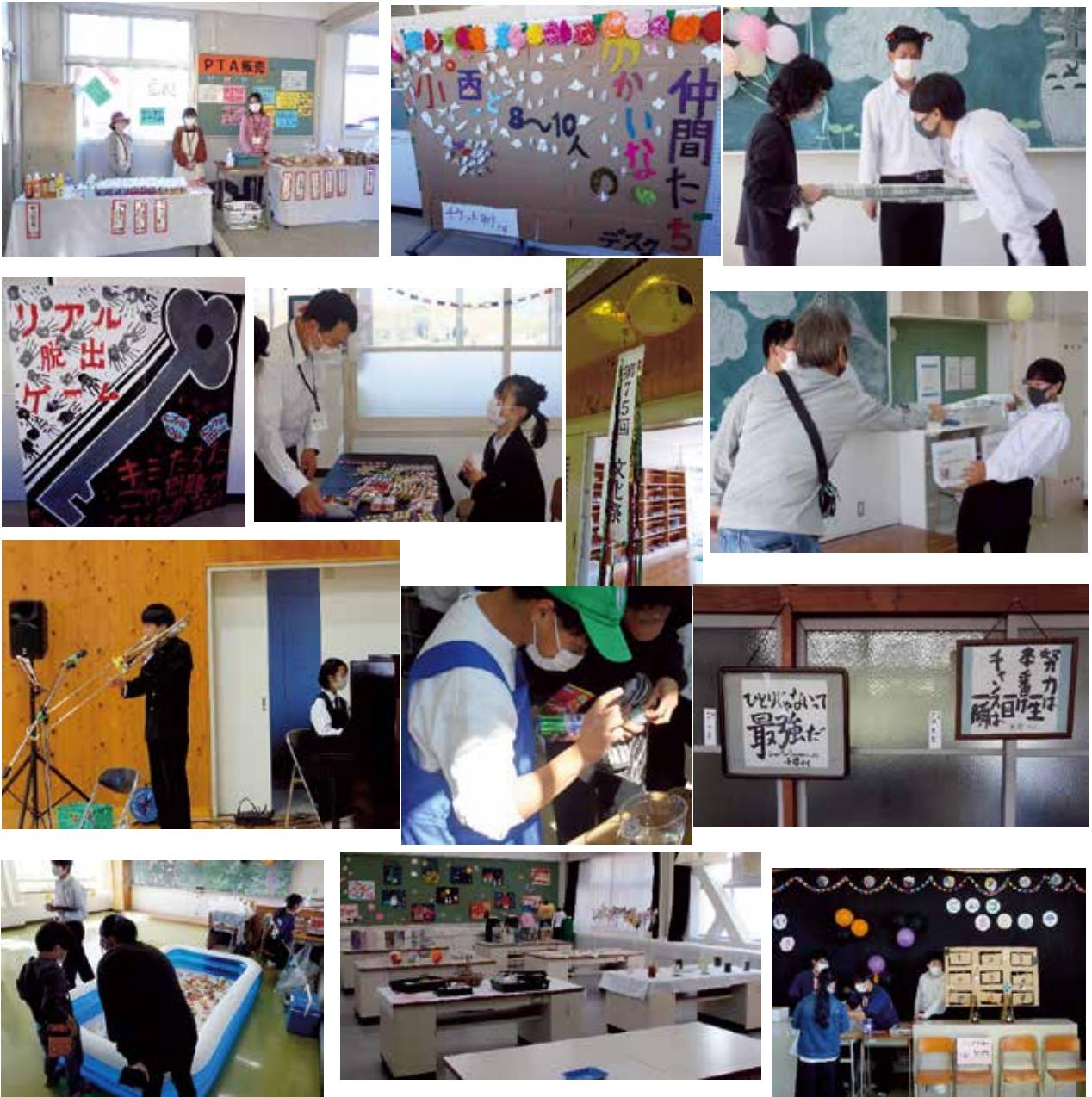
【文化祭】

10月29日(土)

笑顔あふれる城山♪ ～Priceless memories～

秋晴れの天気にも恵まれた中、文化祭が開催されました。開会式では吹奏楽部の演奏の後、くす玉が割れ、文化祭がスタートしました。来場人数など制限があり、地域の方との交流活動ができない中でしたが、生徒たちは制限のある中で、創意工夫を凝らした企画を考え実施されました。

3年次生はお弁当や飲料の販売、的当て、脱出ゲームなど1年次生の時の経験を活かした充実な内容でしたが、1・2年次生は初めての文化祭ということもあり、企画の段階で悩むことも多かったです。しかし、映えスポットや水中コイン落とし、昭和・平成のテレビゲーム体験、バンクボーリングなどワクワクするような企画は、当日のお客さんたちにも楽しんでもらうことができ、充実した一日となりました。他には、文化系の展示や販売・モルックの体験コーナーなどもありました。PTAの皆さんの協力もあり、多くの生徒が笑顔で終わることができ、まさにスローガンを実現できた文化祭でした。



【マラソン大会】

11月25日(金)

第73回校内マラソン大会が実施されました。当日は天気にも恵まれ、11月下旬とは思えないぐらい暖かい日となりました。

コースは昨年度と同じく男子10km制限時間100分、女子8km制限時間90分を目標に全員が最後まであきらめることなく完走を目指して取り組むことができました。

男子は昨年の優勝タイム更新とはなりませんでしたが、2年生の島崎隆征さんが二連覇を達成し、上位4名が60分を切るハイレベルなレースとなりました。女子は1年生の久川悠亜さんが見事1位でゴールし、優勝を飾りました。その他にも同率3位の入賞者がいるなど、白熱しました。



第6位	第5位	第3位	第2位	第1位	女子	第6位	第5位	第4位	第3位	第2位	第1位	男子
-----	-----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----

森武 森押 糸川 有澤 山下 本田 島崎
森市 下岡 和田 村澤 本下 田島 隆征
和 久川 伸太 浩 零 隆征

琉彩 純風 真実 悠亜 蓮祐 拓海 蒼月 零
美七 音花 実亜 太 浩 浩 零

(1年) (3年) (1年) (3年) (1年) (2年) (2年) (2年) (3年) (3年) (2年) (2年)

8分21秒	8分00秒	7分22秒	7分00秒	6分57秒	6分32秒	5分20秒	5分03秒	5分00秒	5分00秒	4分57秒	4分50秒	4分59秒
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

上位入賞者は次のとおりです。



【スーツ着こなし(3年)】

11月16日(水)

『洋服の青山』さんにご協力いただき「スリーピングコナシ講座」を開催しました。

前半はスーツの着こなしからメンテナンス方法、ネクタイや靴とのコーディネート、さらにスーツを着用した時のマナーなど、社会人としての心構えを丁寧に教えていただきました。後半はそれぞれが自分のサイズに合ったスーツを試着させていただき、着心地や印象の変化を確認しました。いつもとは違う大人の雰囲気に、新生活を迎えるための意識が高まっているよう感じました。



「青春は密」

教務部長 横田 真一

令和4年度もコロナ禍の影響を常に意識した学校生活を余儀なくされた。「青春は密なので」と言われた高校野球監督の言葉が身に染みていく。

高校時代は、生徒は喜怒哀楽があつて当然な状況で、先生方も感染を意識した指導の苦労は計り知れない。それ以上に生徒自身の自粛を伴う行動は苦しさを伴つたはずだ。

長い目で見ると、日本のコロナ対策は膨大な税金を投入して解決しようとしている。生徒が社会人の一員として働いていくだろう未来に重い負担が生じるのは覚悟してもらいたい。激動の令和4年を振り返ると、ロシアのウクライナ侵攻は日本にも膨大な影響を与えていた。円安・物価高・半導体不足など不安な要素ばかりであるが、大切なのは常に前向きな気持ちと、行動に移せる体力だと感じる。メンタルとフィジカルの両面のバランスを保ち生徒は前進してもらいたい。

明るいニュースは、スポーツから多く発信している。大谷の活躍。八村の活躍。サッカー日本代表の活躍。ボーラーです。世界に向けて日本人の活躍は捨てたものではない。多方面に活躍している日本人の一員として本校生徒も将来多方面で活躍してもらいたいです。



「自分を見つめる」と

進路指導部長 山崎 ゆかり

後期前半が終わり、今年も残すところあとわずかとなりました。年末は、勉強、部活、生徒会活動など、それぞれの取り組みを振り返るとしても良い機会です。自分のやりたいことや頑張りたいことに向かって進めていくか、自分の歩みを今一度見直してみてください。

今年度、城山高校3年次生の進路決定率は92%（就職5、進学18）です。本校の3年次生もほとんどの人が進路を決め、新生活に向けての準備を進めています。3年次生が進路実現に向けて取り組んだ時、一番苦労したのは志望動機と自己PRでした。「なぜこの学校（会社）に入りたいと思ったのか。」「高校生活で頑張ってきたことは何か。入学（入社）後、それをどう生かしていくか。」など、これら質問に対する答えを出すことに、誰もが時間をかけて取り組みました。

「この学校（会社）いいな」と思っても、「なんとなく」では志望動機にはなりません。「部活頑張りました」ではあなたがどんなことをどれだけ頑張ったかが分かりません。「今まで頑張ってきたこと」（過去）と「これから頑張りたいこと」（未来）について、自分の言葉で語れるかどうかが最大のポイントです。これは高校の進路決定のみならず、社会人になつても必要なことだと私は思います。

年末にはぜひ、「今年はどんなことを頑張ったか」「来年はどんなことに挑戦したいか」を考えて具体的に言葉にしてみてください。そして気持ちを新たにして目標を立て、新年を迎えましょう。

「生徒指導部より」

生徒指導部長 西岡 真也

今回の「輝け！しろやま」を生徒のみなさんがご覧になるころには2022サッカーワールドカップ・カタール大会は終了していると思います。（12月18日決勝）この原稿を書いているのは11月24日です。サムライブルーが優勝候補のドイツに2対1で勝利し、全世界が驚き、日本全体が歓喜に包まれている真最中です。（私も夜中に絶叫しながら祝杯をあげていました。）その試合で貴重な2点目あげた浅野拓磨選手はインタビューで2018のロシア大会の代表から落選したその時から一日も欠かすことなく、このカタール大会に出場し、自分がゴールを決め、勝利する準備をしてきたそうです。その4年の間、「関わって頂いた周りの方々のサポートがなければ実現は不可能であった。」とコメントし、感謝をしていたことがとても印象的でした。

生徒のみなさんもこれら的人生を歩んでいく上で目標を持ち、計画を立てる事。人間は一人では生きていくことはできないことを理解し現在、そしてこれから関わって頂く方々に感謝することを忘れない謙虚さをもつてみてはいかがでしょうか。

1月9日(月)まで冬休みになります。クリスマスやお正月を迎えるにあたり、2023からの自分自身を見つめ直す良い機会にしてください。



大会戦績

11月13日(日)に土佐高等学校で行われた第31回高知県高等学校秋季放送コンテスト第47全国高等学校総合文化祭放送部門に出場しました。アナウンス部門に久川悠亜さん(1A)、高橋響さん(1B)、朗読部門に森下絢音さん(1B)が参加しました。

また、ビデオメッセージ部門では上記の3名が中心となり、「土佐絵金歌舞伎」を題材にした「歌舞く・つなぐ・ミチル」という作品を出品し、7作品中3位という結果を残すことができました。惜しくも全国大会には届きませんでしたが、

バスケットボール部

令和4年度高知県高等学校体育大会
5月21日(土) 高知
高知県 U-18
高知農業 リーグ戦
高知丸の内
7964 132
5058 44

主な行事予定

- | | |
|------------|--------------------|
| 1月10日 | 全校集会・課題テスト |
| 1月18日 | 課題別研究発表会 |
| 1月24日～27日 | 卒業考查V（3年） |
| 2月8日 | 香南市企業
合同説明会（2年） |
| 2月22日 | 3年登校日 |
| 2月28日 | 卒業式予行・
校友会入会式 |
| 3月1日 | 卒業式 |
| 3月2日～9日 | 考查V（1・2年） |
| 3月9日 | 全校集会 |
| 3月17日 | 終了式 |
| 3月18日～4月6日 | 春休み |



ALT紹介

Hello!

My name is Antonio Dowdy.

I'm an American, and

I have lived in New Jersey,

California, and New Mexico.

I studied Political Science and Economics in college. I love studying Japanese and English, and I know some Spanish. My hobbies are music (saxophone) and reading. In particular, I like reading philosophy, science fiction, fantasy, and world literature. I look forward to helping students improve their English!

日本語訳

ダウディ アントニオと申します。

城山高校の新しいA L Tです。アメリカ合衆国ニューメキシコ州から遙々来ました。日本への興味は、「戦国の忍者と侍が格好いい！」という小学生の幼い憧れから始め、中高生として漫画やアニメに向けて、大学で日本語 자체を学習するように進化して、いつの間にか日本に到着してまで続いていた長い間の興味です。文化交流と言語学習を兼ねて、生徒たちに英語を教えながら、自分も日本語を勉強して、お互いに言語力が上達したら嬉しいです。よろしくお願ひします！

家庭科
セリーズで第30回四国ブロック高等学校家庭クラブ研究発表大会が開催されました。城山高校は高知県代表として参加し、「学校家庭クラブ活動の部」において、最優秀賞を受賞することができました。

